

排水計画説明資料

令和元年5月23日

矢作川水防災協議会

概ね5年間で実施する取組み

(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組み

【高頻度洪水・想定最大規模洪水共通の取組み】

1) 矢作川の歴史、自然、防災知識の普及の取組み

- ① 住民、教育機関(小、中、高、大等)、企業等への出前講座の実施、みずから守るプログラムの活用
- ② 地元との合同巡視の実施
- ③ 治水と環境が調和した矢作川への理解を促す親水空間の整備、維持管理、活用

【高頻度洪水・想定最大規模洪水別の取組み】

2) わかりやすい情報提供等

- ① 住民へのわかりやすい避難情報の発信の検討
- ② 市町が避難に関する情報を発信するために必要な情報の検討
- ③ 「洪水ハザードマップ」及び「まるごとまちごとハザードマップ」の作成着手等
- ④ 国・県による洪水ハザードマップ作成支援
- ⑤ 避難場所、避難ルート等の検討
- ⑥ 避難勧告等発令エリアの検討
- ⑦ 防災情報伝達ツールの改良・開発
- ⑧ 水害リスクの高い区間の監視体制の整備

3) タイムラインの作成

- ① 避難勧告等の発令に着目し、市町・県・国が連携したタイムラインの作成

4) 危機管理型ハード対策

- ① 堤防天端の保護、堤防裏法尻の補強

① 排水計画の検討

・社会経済被害の最小化のために、想定最大規模洪水の水害リスクを考慮し、排水ポンプ車の配置箇所等を検討する。

(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み

【高頻度洪水に対する取組み】

1) 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

- ① 鵜の首狭窄部の開削に向けた取組み
- ② 堤防整備
- ③ 河道掘削等
- ④ 矢作ダム操作方法の検討

2) 堤防の強化

- ① 護岸整備、浸透対策の実施

3) 矢作ダムの堆砂対策

- ① 堆積土砂の掘削・浚渫の実施
- ② 恒久堆砂対策施設の検討

4) 水防活動の強化

- ① 実働訓練の実施
- ② 河川管理者と水防団等の情報共有
- ③ 水防活動の担い手の確保対策
- ④ 堤防道路と主要道路との接続

5) 河川防災ステーション及び防災拠点等の整備

- ① 河川防災ステーション及び防災拠点の整備
- ② 堤防道路と主要道路との接続(再掲)

【高頻度洪水・想定最大規模洪水共通の取組み】

6) 危機管理型ハード対策(再掲)

- ① 堤防天端の保護、堤防裏法尻の補強

7) 流域住民と協働した河川の治水機能等の保全に関する取組み

- ① 住民の活動支援方法の検討
- ② 流域住民への働きかけ

【想定最大規模洪水に対する取組み】

8) 排水計画・復旧計画の検討

- ① 排水計画の検討
- ② 堤防決壊
- ③ 堤防道路と主要道路との接続(再掲)

「矢作川の減災に係る取組方針」にも位置づけ

排水作業準備計画の作成 (1/2)

- 矢作川の「水防災意識社会 再構築ビジョン」の施策である排水計画として、豊橋河川事務所では矢作川で洪水が発生した際、浸水の早期解消のため排水ポンプ車を効率的に運用するための排水作業準備計画を作成した。



検討フロー



★ 排水ポンプ車配置可能場所
 ← アクセスルート

【想定最大規模洪水に対する取組み】 8) 排水計画・復旧計画の検討 ①排水計画の検討

排水作業準備計画の作成 (2/2)

- 排水ポンプ車運用の関係者が現場で活用することを想定して、排水作業準備計画書として冊子にとりまとめた。

